R6 J-クレジット活用事例

イベントの開催による、主催者・参加者の会場までの移動、会場における電 力使用、紙の使用に伴う排出量のカーボンオフセット

一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会

事業の概要

一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会は、CO2排出 量の算定手法普及と企業財務への正確な反映ができる人材 の育成を目指し、資格制度の企画・運営、情報提供を行っ ています。これらを通じて、国際ルールに則った、企業の 正確なGHG排出量算定とカーボンニュートラル取組みを支 援することを目的として設立された一般社団法人です。

環境への取り組み

当協会では、下記のような取り組みを行っております。

- CO2排出量測定手法の普及と企業の排出量の財務反映 を促進
- 収益を森林保護などの環境保護団体へ寄付
- 炭素会計領域における最新情報の提供
- J-クレジットを活用したカーボン・オフセットイベン トの開催

J-クレジット活用手法

当協会は2024年5月に「国際環境 NGO CDP CEO Sherry Madera 氏 来日記念イベント」を開催しました。このイベ ントでは、当協会初めての試みとなるカーボン・オフセッ トを実施し、主催者・参加者の会場までの移動、会場にお ける電力使用、紙の使用に伴うCO2排出量全量をオフセッ トしました。

また、同年11月には「東京事務所開設記念イベント 炭 素会計とISSB開示の最新動向」を開催し、同様にカーボ ン・オフセットの取り組みを行いました。

2件のイベントのカーボン・オフセットには、岐阜県中 津川市および三重県宮川上流部で創出された中部地域の森 林由来のJークレジットを使用しました。

一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会

所在地: 愛知県名古屋市東区東桜 1-13-3

NHK 名古屋放送センタービル 16F 株式会社ウェイストボックス内

代表者: 代表理事 鈴木 修一郎

職員数: 5名

URL: https://www.caai.or.jp/

取組の感想

イベントでのカーボン・オフセットを通じて、イベント開 催によるCO2排出量を把握することができました。また、イ ベント運営における排出量削減の取り組みを具体化し、実践 する機会になるとともに、当協会の環境への取り組みの一つ として対外的にアピールすることができました。

制度活用による効果

今回のカーボン・オフセットにより、中部地方で創出され た森林由来のJークレジットを使用して、イベント開催に伴 う排出量全量をオフセットすることが出来ました。

今後、当協会が開催するイベントは、同様のカーボン・オ フセットに取り組む予定です。

活用事例



J-クレジット活用量 1 tCO₂

岐阜県中津川市 加子母森林組合による間伐 事業を用いた温室効果ガス吸収プロジェク ト~「美林萬世之不滅」の循環型山づくり



J-クレジット活用量 1 tCO。

三重県宮川上流部宮川森林組合による持続可 能な森林経営促進型プロジェクト よみがえ れ森林!!林業活性化に向けて ~森の声をか たちに~